



BitMinutes (ビットミニッツ)

プリペイドミニッツを可能に
無料のグローバルバリュー・トランスファーと保証付きマイクロ融
資

「Bitcoinよりもダントツに優れている」

私募覚書

BitMinutes, Inc.

2018年3月

非証券私募覚書

目次

<u>エグゼクティブサマリー</u>	<u>4</u>
<u>問題 - クレジット不足</u>	<u>7</u>
<u>問題 - 仕事不足</u>	<u>8</u>
<u>問題 - 高額送金</u>	<u>8</u>
<i>BITMINUTES</i> (ビットミニッツ) - グローバルモバイル決済メカニズム	<i>9</i>
<u>戦略的パートナー&小売りブランド</u>	<u>10</u>
<u><i>BITMINUTES</i> (ビットミニッツ) 使用ケース分析</u>	<u>10</u>
<u>全てアドレス可能な市場分析</u>	<u>10</u>
<u>収益の使用</u>	<u>13</u>
<u>トークン所有権割当</u>	<u>13</u>
<u><i>BITMINUTES</i> (ビットミニッツ) マイルストーンロードマップ</u>	<u>14</u>
<u>企業のリーダーシップ</u>	<u>16</u>
<u>経営陣</u>	<u>16</u>
<u>諮問委員会</u>	<u>19</u>
<u>コンサルタント</u>	<u>20</u>
<u>スマートトークンテクノロジー</u>	<u>22</u>
<u>操作および改善計画</u>	<u>23</u>
<u>競争</u>	<u>24</u>
<u>付録</u>	<u>26</u>
<u>付録 A: なぜ <i>BITMINUTES</i> (ビットミニッツ) は Bitcoin よりも優れているのか?</u>	<u>26</u>

BitMinutes (ビットミニッツ) の機会 - Bitcoin よりも優れている	26
Bitcoin の短所	27
BitMinute (ビットミニッツ) の利点	27
アンダーバンク国家における現地通貨支援	27
TAN 代理店ネットワークが真のキャッシュ流動性を提供	27
BitMinutes (ビットミニッツ) : 固有の価値 - グローバル	27
付録 B: BitMinute (ビットミニッツ) スマートローンレンディングプロセス	28
付録 C: BitMinute (ビットミニッツ) ファインテックエコシステム	33
トラステッドエージェントネットワーク (TAN)	33
P2P Cash テクノロジー	34
フリーモバイルウォレット	34
マスターカード統合	34
付録 D: 技術の詳細	36
グローバルアイデンティティ管理	37
付録 E: 暗号通貨としてのプリペイドミニッツ	41
エアタイム送金モデルの考察	42

エグゼクティブサマリー

「発展途上国の起業家にとって、事業を開始するためのローンのというアイデアは難しいことではなく、不可能なことなのです。この厳しい現実には、途上国の起業家は毎日直面しています。」

-モルガン・スタンレー、発展途上国におけるマイクロファイナンス

BitMinutes (ビットミニッツ) は、ブロックチェーン技術とプリペイドフォンミニッツ (または「エアタイム」) を組み合わせることで、アンダーバンクの特別なニーズに対応する独自のソリューションを発明しました。ブロックチェーンは価値交換のための分配システムを可能にし、プリペイドフォンミニッツはユーザー間で転送できる「グレーマーケット」の価値単位として日常的に使用されています。現在、BitMinutes (ビットミニッツ) はこれらのテクノロジーを、第三者のアプリケーションを通じて、保証付き融資および無料でグローバルな決済を提供するプリペイドエアタイムトークンに統合しています。

BitMinutes (ビットミニッツ) は、銀行口座を持たない世界 40 億人の成人に影響を及ぼす可能性を秘めたグローバルなソーシャルインパクトのストーリーです。この人口統計学における圧倒的多数は、農村エリアにおける雇用機会の欠如、そして家族の世話を課されることにより財政的に権利を奪われた女性です。BitMinutes (ビットミニッツ) の幅広いアクセシビリティ、そしてそれによる社会的志向の低コスト金融サービスは、世界規模で、男性、そして特に女性の生活を改善するように設計されています

BitMinute (ビットミニッツ) とは？

- BitMinutes (ビットミニッツ) (BMT) は世界 130 カ国、約 40 億ものプリペイド携帯電話で使用可能なプリペイドミニッツの暗号化トークンです。ICO において、BMT はイーサリアムプラットフォームに基づき、ERC20 トークン標準 [_](#) に変換されます。
- BMT は、グローバルな金融ネットワーク、モバイルネットワーク事業者、新興ブロックチェーンを通じて、摩擦のない決済を可能にします。
- BitMinutes (ビットミニッツ) は、世界 70 カ国で 40 億を超える携帯電話と銀行口座への決済力を組み合わせた 4 年間の製品開発の結果です。

実際の技術として、BitMinutes (ビットミニッツ) は、大部分がまだ開発中または導入技術が大部分を占める、最近資金提供を受けた ICO の競合企業と比べて、大幅な競争上の優位性を提供します。

金融サービスの利用事例

基礎となる BMT プロトコルは、グローバルな第三者代理店、モバイルウォレットおよびバンキングシステムを跨いだ融資、支払いおよびプリペイドエアタイム機能にアクセスすることを可能にします BitMinutes (ビットミニッツ) を使用している第三者アプリケーションはいくつかあります。

- BMT はローンの担保として活用することができ、直ちに 40 億もの携帯電話によるプリペイドエアタイムに変換したり、第三者取引所やベンダーにより現金化することができます。

- BitMinutes (ビットミニッツ) は現在、マスターカードのグローバル支払いネットワークと統合されています。これにより、BitMinutes (ビットミニッツ) は第三者機関の換金による現金や、12億以上の銀行口座や mWallet に直接入金が可能となっています。
- 支払いおよび使用履歴は BitMinutes (ビットミニッツ) AI エンジンによりビッグデータとなり、マイクロレンディングで使用される独自の「TAN クレジットスコア」アルゴリズムが計算されます。
- マイクロローンベースの販売・融資 BMT は、世界中で起業家のためのビジネスチャンスを作り出します。BMT は地方小売業者を地方銀行に変え、世界の最も小さな村や町に銀行サービスを提供します。

BitMinutes (ビットミニッツ) の技術

BMT 技術は、クレジット拡大、決済、購入、エアタイムのためのユーザーデータによるデジタル帳簿を活用することで、リップルとイーサリアムのブロックチェーンにおける分散された力を活用しています。

Bitcoin とは異なり、BMT は監査機能および政府の監視機能を提供します。BitMinutes (ビットミニッツ) は、国際決済セキュリティと AML (マネーロンダリング防止) 標準を満たしています。BitMinutes (ビットミニッツ) は、金融取引パートナーの ID 情報の取得・格納における ISO 20022 標準フォーマットを通じて、顧客確認 (KYC) の要件を満たします。すべての BitMinutes (ビットミニッツ) 取引は、エテリウムまたはリップルネットワークに埋め込まれた取引の変更不可能なコピーと共にリアルタイムで決済されます。

従来の決済ネットワークに準拠するように設計された BitMinutes (ビットミニッツ) は、従来の決済の世界と、リップル、そして現在のエテリウムと共にスタートした新興ブロックチェーンの世界との間の「架け橋」です。イニシャル・コイン・オフリング (ICO) を提供する大多数の新技术とは異なり、BitMinutes (ビットミニッツ) は現在、ライブテクノロジープラットフォームを運用しており、2014 年に初めて一般に提供しました。

将来の技術

当社は BitMinutes (ビットミニッツ) の分散型分布をよりもたらし、小売業への幅広い普及を強化するために、モバイルマイニング Android と iOS アプリの作成をテストしています。マイニングアプリは、アプリがオフラインであってもバックグラウンドで実行されるため、マイニングの進行によって消費される帯域幅はごくわずかです。従来、マイニングではグラフィック処理ユニットや大規模電源など、高価なハードウェアが必要とされました。BitMinutes (ビットミニッツ) は、すべてのモバイルアプリユーザーに向けたクラウドベースのマイニングによってこの問題を解決します。

まとめ

BMT は、アンダーバンクに金融サービスを提供する際の大きなハードルを解決します。BMT モデルは、主要なグローバル資産クラスであるプリペイドミニッツに流動性を追加し、グローバルにアンダーベースの信用履歴を確立し、第三者システムによって決済のコストを削減します。

BitMinutes (ビットミニッツ) は、金融包摂の拡大により鍵を握る問題を解決し、全ての人々の利益のために、多くの国で生活水準を高め、中産階級の成長を牽引することを試みています。

BitMinutes (ビットミニッツ) は、20億のアンバンク消費者に金融サービスを提供するという世界的な銀行問題を解決するからこそ、Bitcoinよりも圧倒的に優れているのです！

グローバルな消費者金融問題

ターゲット市場 - 20 億以上のアンダーバンク層

背景

- 2 億人以上のアンダーバンク層が存在し、その大部分が携帯電話を保有している（ゲーツ財団）
- グローバルな消費者需要は総額 42 億ドルもの市場であり、更に成長している（マッキンゼー）
- 世界的な個人対個人の決済市場は 600 億ドルであり、移転手数料収入は 600 億ドルを超える（世界銀行）
- プリペイドモバイルミニッツは、300 万以上の電話会社（GSMA）に広がっており、更なる 650 億ドル以上の世界市場を有する

現在の金融サービスは、特に開発途上国では、低所得層のユーザーには手が出せないものです。その他の障壁には、金融サービスプロバイダからの距離、適切な文書化の欠如、金融サービスプロバイダに対する信頼の欠如などがあります。一方で、銀行は消費者担保の欠如、信用履歴、低収益性などのリスクを挙げて、これらの個人に対するソリューションを提供していません。問題は悪化しており、最も脆弱な個人が最も経済的に排除されており、これは特に女性と農村部の貧困層です。

現在のグローバルバンキングシステムは、これらの 20 億もの潜在顧客を排除しています。正式な銀行との関係や請求書の支払い履歴がなければ、アンダーバンク層の信用へのアクセスはほぼ不可能です。財務的な足跡を構築するには、発展途上国の多くで欠けている電子監視と評価システムが求められます。

安全なトークンとして、任意の 2 つの携帯電話間で瞬時にプリペイドミニッツの形式で価値を移転する BitMinutes（ビットミニッツ）は、**相当な規模であり、尚も成長を続ける数兆ドルもの機会**を創出します。

Bitcoin は、従来の銀行や旧世界の送金オペレーター（MTO）による高価で不透明で遅い（2~3 日かかる）送金オプションを回避する、個人間での迅速な決済手段として、世界の注目を集めています。しかし残念ながら、Bitcoin の使用例は限られており、Bitcoin の匿名性により違法取引が許可されており、このシステムは多くの国で違法とみなされています。一方、BMT プリペイドミニッツはイーサリアムのブロックチェーンに書き込まれ、そして強力なマネーロンダリング防止（AML）が埋め込まれており、顧客確認（KYC）により、取引がリアルタイムで発生し、機能的にマルチユースケースを可能なものとしします。

国際的な銀行基準に基づく BMT は、既に仮想通貨として使用されていたプリペイドミニッツを利用して、第三者に独自の金融機能を提供します。特に、BMT トークンは、ゼロコスト（テキストメッセージデータレートを除く）で世界中の任意の 2 つの携帯電話の間で転送することができます。将来的には、第三者サービスプロバイダは、消費者がローンの担保としてその BMT を使用し、ローンを提供することができるようになり、第 3 者アプリケーションを通じて 2 億以上の銀行やモバイルウォレット、および（または）世界 200 以上の通信事業者でプリペイドミニッツとして、BMT は現金に換金できるようになります。

以下は、アンダーバンク層が直面する金融問題と、第三者がBMTを利用してこれらの課題を解決し解決する方法をまとめたものです。

問題 - 信用の欠如

2011年以降、新技術、革新的なビジネスモデル、野心的な政府改革が組み合わされて、アンダーバンク層とされる成人数は1/5（約5億人）削減されています。しかし今日、世界の全成人の38%にあたる20億人が金融システムから弾かれています。

地理上の概要彼らの大部分は、僅か6%を占める高収入のOECD諸国の成人と比較して、46%がアンダーバンク層で、発展途上国で暮らしています。世界のアンバンク層の半分以上が、南アジア、東アジア、そして太平洋に位置します。南アジアでは、約6億2,500万人の成人が、東アジア・太平洋地域では約4億9,000万人の成人が、銀行口座にアクセスできません。実際、インド、中国、インドネシアの3つのアジア諸国だけで、世界中のアンバンカー層の成人のほぼ40%を占めます。サハラ以南のアフリカでは、約3億5,000万人のアンダーバンク層成人がおり、これは世界全体の17%です。

人口統計上の概要：アンダーバンク層は貧しく、不平等な扱いを受ける女性です。世界的に口座の所有権が著しく改善される一方、いくつかのグループ間で顕著なギャップが存在します。これは性別により大きな差があります。世界のアンダーバンク層は男性の35%と比べての女性は42%であり、2011年と同様に7%、性別的差異があります。開発途上国では、このギャップは9%にも達しており、また変化もありません。しかし、地域で大きく異なり、南アジアは18%、東アジア・太平洋は4%となっています。全体的に見て、女性が世界のアンダーバンク人口の55%を占めています。そのような差は、家計収入によっても現れています。最貧層世帯の40%が、世界のアンダーバンク層の約半分、すなわち約10億人を占めています。2011年以降、発展途上国において、最貧層の40%と最富裕層の60%の成人における口座浸透率の平均差は6%狭まり、14%となっています。しかし、この変化の多くが東アジア・太平洋の貧困層における口座所有権の増加によってもたらされたものであり、他の地域ではほぼ同じ状態です。

正式な銀行関係や請求書の支払履歴がなければ、アンダーバンク層はクレジットへのアクセスがほとんど不可能です。財務的な足跡を構築するには、発展途上国の多くで欠けている電子監視と評価システムが求められます。プリペイドミニッツは「グレーマーケット」の仮想通貨として日常的に使用されているため、BitMinutes（ビットミニッツ）はこれらの問題を解決し、すでにBitMinutes（ビットミニッツ）のための消費者市場に対応することができます。

ソリューション - 新しいデジタルクレジット

第三者は、BMTのプリペイドミニッツ値を「インスタントデジタルクレジット」に変換して、請求を支払い、オンラインで商品やサービスを購入したり、銀行やモバイル口座に直接入金することができます。例えば、プリペイドマスターカードの資金に使用された場合、BMTはオンラインで商品やサービスを購入するために使用でき、どこでもマスターカードが受け入れられます。

M-Pesa は、ケニア国内 GDP の 50%以上を占める支払い基準を確立しました。BitMinutes (ビットミニッツ) は、ISO バンキング標準を活用して、同様のグローバルモデルを創造し、第三者アプリケーションを通じてクレジットを取得し、請求を支払い、オンライン購入をもたらすデジタル手段を提供しています。

問題 - 仕事不足

世界中には、数十億の小売業者が何十億という消費者に日常品を販売しています。これらの小売業者は、包括的顧客向けに幅広いバンキングサービスを提供するのに最適な候補者であると考えています。ケニアでの M-Pesa の成功は、30,000 以上の小売業者の努力と規制されていない支払いシステムに基づいていました。

BitMinutes (ビットミニッツ) は、マーケティングパートナーと協力して、起業家 (個人および小売業者) およびビジネス (テレコム、銀行、小売業者) に向けて広範なサービス配信を可能にする類似の機会を提供します。これは、BMT 技術によって強化された次世代金融サービスエコロジーになります。

ソリューション - 新しい起業機会 - トラストドエージェントネットワーク (TAN)

第三者のソリューションを通じて、小売業者および起業家は、BitMinutes (ビットミニッツ) ベースのローンを購入、販売、貸し出しすることができます。地方小売業者は BMT 技術により地方銀行となり、新しい金融サービスで収益を増やしながら、地域社会に貴重なサービスを提供することができます。第三者のラストドエージェントネットワーク (TAN) 小売業者のアプリケーションを介して、小売業者のモバイルウォレットおよびモバイルアプリケーションは、戦略パートナー (起業家および企業) へ提供されるプラットフォームの一部です。

問題 - 高額送金

現金送金は高額であり (5%~20%のレート)、政府によってより精査されてきており、特に農村地域では一般的にアンダーバンク層の受取人に送金することはとても困難です。大多数の国において携帯電話の普及率が高まっているため、現在では現金を受取人のモバイルウォレット (または mWallet) に直接送ることができるようになり、開発途上で普及してきています。

ソリューション - 無料送金

BMT はシンプルなプリペイドミニッツであり、当社は第三者が BMT を使用することで消費者に無料で即座に携帯電話間で現金を送金できるようになると見込んでいます。

問題 - モバイルマネーの採用

銀行が預金者に対し、自社銀行でのみ有効だった現金使用を許可することを想像してみてください。現在、何十億ものアンダーバンク層の携帯電話ユーザーに金融サービスを提供するグローバルな「ゴールドラッシュ」がありますが、これはまさにこれらの新しいモバイルウォレット (mWallet) プラットフォームがやっていることです。彼らは互いに通信を行いません。これは、銀行/テレコムパートナーシップ (「ウォールガーデン」アプローチ) によって提供される関連システムにユーザーをロックする設計によって行われます。したがって、これらのシステム間の価値の交換やサービスの管理は、ほとんどの場合において問題があり、不可能となっています。同様に、互換性のないワイヤレスネットワーク、そして高い取引手数料は、一般に mWallet の採用を強く妨げています。

mWallet が広く採用されるためには、携帯電話を使って、今日のように現金を使用する実体 (加盟店、消費者など) 間で価値の貸与または移を簡単なものにしなければなりません。BitMinutes (ビットミニッツ) は、第三者アプリケーションを通じてこのソリューションを提供します。

ソリューション - BMT を搭載したモバイルバリュー

BMT は、400 万消費者の利便性により、消費者において広く認可されるという観点から設計されています。現在の壁に囲まれたガーデンアプローチはあまりにも制限されているため、プラットフォームをつなぐ基礎的な車両（BMT）を作り出すことは、大きなチャンスを生み出します。

BMT モデルは、金融サービスの流通のための広範で一貫した小売業者慣行を提供することによって、別の重要な問題を解決します。したがって、第三者アプリケーションは、先進国で ATM を使用するのと同様に、融資の提供、ミニッツの転送、単純な引き出し/預け入れを消費者にとって容易なものとしします。

BitMinutes (ビットミニッツ) - グローバルモバイル決済の構造

BitMinutes (ビットミニッツ) プリペイドミニッツエコノミーを創造する

BitMinutes (ビットミニッツ) は、異なる通信ネットワーク上の加入者間でエアタイムを共有できるようにします。第三者アプリを使用することで、モバイルアプリを通じて他の商品と同様にエアタイムを売買することができます。BitMinutes (ビットミニッツ) を購入または受信すると、BitMinutes (ビットミニッツ) をオンデマンドでいつでも使用することができます。BMT 独自のスマートトークンアーキテクチャは、SWIFT、マスターカード、リップル、エテリアムなどのネットワーク間の送金を容易にするのと同様に、通信事業者間の相互運用を可能にします。

今日、BitMinutes (ビットミニッツ) は世界中で 40 億のプリペイド携帯電話にトップアップすることができます。エアタイムベンダーのアグリゲーターがリードするパートナーシップを通じて、BitMinutes (ビットミニッツ) はネットワークエコシステムに直接統合され、シームレスなエアタイムトップアップを提供します。エアタイムトップアップの受取人は、互換性のあるモバイルウォレットを持っている必要はありません。エアタイムは加入者番号に直接送られ、直ちにプリペイドアカウントに入金されます。

モバイルオペレータの問題：銀行とのアンダーバンクバトルにおける敗北

BMT は最終的に消費者に対して利益をもたらす一方で、BMT はまた、モバイルネットワークオペレータ (MNO) およびプリペイドミニッツを販売する小売業者ネットワークを含む流通チェーン全体に利益をもたらします。

多くの通信事業者は、プリペイドミニッツのインフラストラクチャおよび/またはモバイルウォレットサービスを提供していますが、消費者の関心は欠けています。彼らは消費者のプリペイドミニッツ購入履歴を持っていますが、経験、分析能力、デジタルクレジットを発行する能力に欠けています。更に、通信事業者が広範な流通ネットワークを活用することを妨げる規則的ハードルが立ちはだかっています。

モバイルオペレータソリューション：全国小売店のフットプリントを活用する

BitMinutes（ビットミニッツ）は、モバイルネットワークオペレータ（MNO）のプリペイドミニッツを販売する大規模な小売業者ネットワークを有する主要プリペイド MNO ミニッツに事実上、変換することができます。BitMinutes（ビットミニッツ）の変換性は、すべての MNO 再販業者が、**BMTの貸付、売却、換金のための既存の電子決済ネットワーク**に対して補償を受けることができることを意味します。この決済上の互換性は、主要 MNO 再販業者が適切な金銭的インセンティブを受け入れ、TAN 代理店になることに関心を持つことを意味します。デジタル配信ネットワークのない国や MNO の場合、BitMinutes（ビットミニッツ）および TAN モバイルアプリケーションはそのインフラストラクチャを提供します。

BitMinutes（ビットミニッツ）は、300 以上の MNO を持つグローバルアグリゲータを既に統合しており、今日、40 億台以上の携帯電話のトップオーバーができます。BitMinutes（ビットミニッツ）は、契約が保留中となっている一部流通ネットワークおよび主要電気通信サービスプロバイダと協議中です。交渉中のプロバイダについては、以下のリストを参照にしてください。これらの交渉は、BMT を共同ブランドベースで、または既存の顧客に対して自らのプライベートラベル仮想通貨として発行することを中心としています。

戦略的パートナー・小売ブランドのブランディング

当社は、国内外の一部 MNO およびテレコムサービスアグリゲータを含む複数の卸売販売の機会を開発中です。これらは提携となった時点で発表します。

BitMinutes（ビットミニッツ）の利用ケース分析

アドレスサブル市場の総合分析

BitMinutes（ビットミニッツ）（BMT）は、複数の大規模世界市場において、流動性、そして流動性の向上、金利の上昇、価値の利用を提供します。BitMinutes（ビットミニッツ）が第三者に対処できる 4 市場のそれぞれの予想規模は以下のとおりです。

- 世界の消費者金融市場 - 40 兆ドル

世界的に、特に先進国では、クレジットに対する飽くなき需要があります。例えば、**Kiva** は、80 カ国以上の何百万人もの人々に 10 億ドル以上の融資をもたらしました。ウォールストリートジャーナル紙は、近日、中国において 234%の所得率が米国と EU の消費者負債に一致するというマイルストーンに達したと報道しました。これは、中国が達成した中産階級の成長に追いつくよう、その他発展途上国のクレジットへの需要が高まっていることを示しています。

- **プリペイドミニッツ市場：6,500 億ドル以上**

テレコム業界団体の GSMA は、プリペイドミニッツに年間 6,500 億ドル以上が費やされていると推定しています。平均的なユーザーは毎月約 10 ドル、または年間 120 ドルをに消費します。

- **グローバルバリュートランスファー：6,000 億ドル以上**

世界銀行は今年、世界中で 6,150 億ドルが国境を越えた個人間で送金されると見積もっています。

- **暗号通貨への需要：4,000 億ドル以上**

Coinmarketcap.com によると、現在、暗号通貨には約 4,000 億ドルの市場価値があるとされています。うち、Bitcoin が 1,300 億ドル以上の規模で最大です。

次のページの図を参照にしてください。

アンバンク層のバンキング

金融援助は、貧困に対処し経済成長を促進する主要な要因です。しかし、世界において20億もの成人が、銀行口座を定期的を使用していないか、モバイルデバイスを通じて金融機関にアクセスしていません。ここに、金融包摂についての最新データがあります。これは、世界各国間の大きな格差を示しています。

アンバブル層のいるところ
金融機関に口座を有している15歳またはそれ以上の人の割合



グローバルフィンテックス、フ

新興市場における銀行の機会+3,800億ドル

推定金融サービス消費は、成人人口によるフルバンキングの普及と利用率の向上により増加

パーソナルバンキング

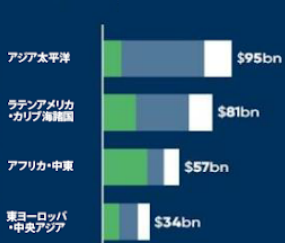
成人の年収帯(年収)

● \$3-\$5k ● \$1-\$3k ● <\$1k ○ 増加(\$10億)



マイクロ・アンド・スモールビジネスバンキング

● 正式な中小企業向け融資 ● 正式なマイクロロイヤリティ中小企業融資 ● 正式なマイクロロイヤリティ中小企業融資



アクセンチュア/世界銀行/グローバルフィンテックス

人口の銀行パーセント

160か国以上における最上位国および最下位国(利用可能なデータに基づく)

トップ10



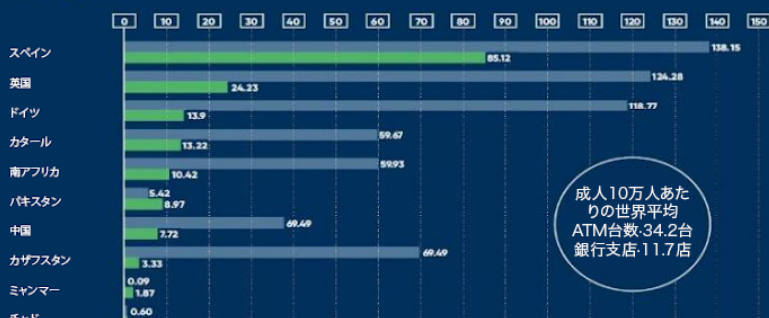
ボトム10



10万人に対する商業銀行の支店数とATM数

選択された国で利用可能な最新データ

● ATM ● 銀行支店



成人10万人あたりの世界平均
ATM台数: 34.2台
銀行支店: 11.7店

グローバルフィンテックス、フ

グローバルフィンテックス、フ

収益の使用

BitMinutes (ビットミニッツ) は最大、または「ハードキャップ」3,000 万ドルを販売しています。当社は、顧問料、ブローカー手数料、およびマーケティング費用を控除した後、約 2,700 万ドルの純収益使用を見積っています。当社は、アンダーバンク層のファンド消費者ローンを第三者の貸し手を通じて低コストローンで提供し、その結果、貸付資金が最大の資金運用となります。その目標額を用いて、予算は以下のように分類されます。

- 貸付資金 - 67%

低いドル価値、簡単に返済可能な 5 ドル、10 ドル、15 ドルのローンを提供することで、BitMinutes (ビットミニッツ) ベースローンの健全な需要が予測されます。最初の 1,800 万ドルの貸付資本により、第三者は 500 万ドルから数百万ドルの融資を提供することができます。平均貸出金額はそれよりも高くなるかもしれません。しかし当社は、貸付商品に集められた資金の大部分を配分することによって、需要に備えたいと考えています。

- マーケティング - 22%

2 番目に大きな予算項目であるマーケティングは、第三者の開発者や流通パートナーが提供する保証付きローンに対する消費者意識の向上に費やされます。これには、適切な場合はデジタルメディアを含むソーシャルマーケティング、そしてトラステッドエージェントネットワークブランドおよび共同ブランド小売パートナーをサポートする小売バナーおよびチラシの組み合わせが含まれます。

- オペレーション - 9%

オペレーションには、BitMinutes (ビットミニッツ) チームの給料と海外でのオペレーションコストが含まれます。BMT 開発はアマゾンクラウドで完全かつ安全に行われ、実装コストを削減します。70 カ国で提携している国内パートナーを持つことは、外国事務所設立の必要性を減らします。BitMinutes (ビットミニッツ) は、有利な税金および暗号通貨の規制環境を有利に活用するために、ヒテンシュタインの第三者に技術をライセンス供与する計画を有しています。

- 財務/オーバーヘッド - 2%

当社は、予期しない問題に対応するために資金部門に少額の資本を保有し、必要に応じて貸付資本を増やす予定があります。

トークン所有権の割当

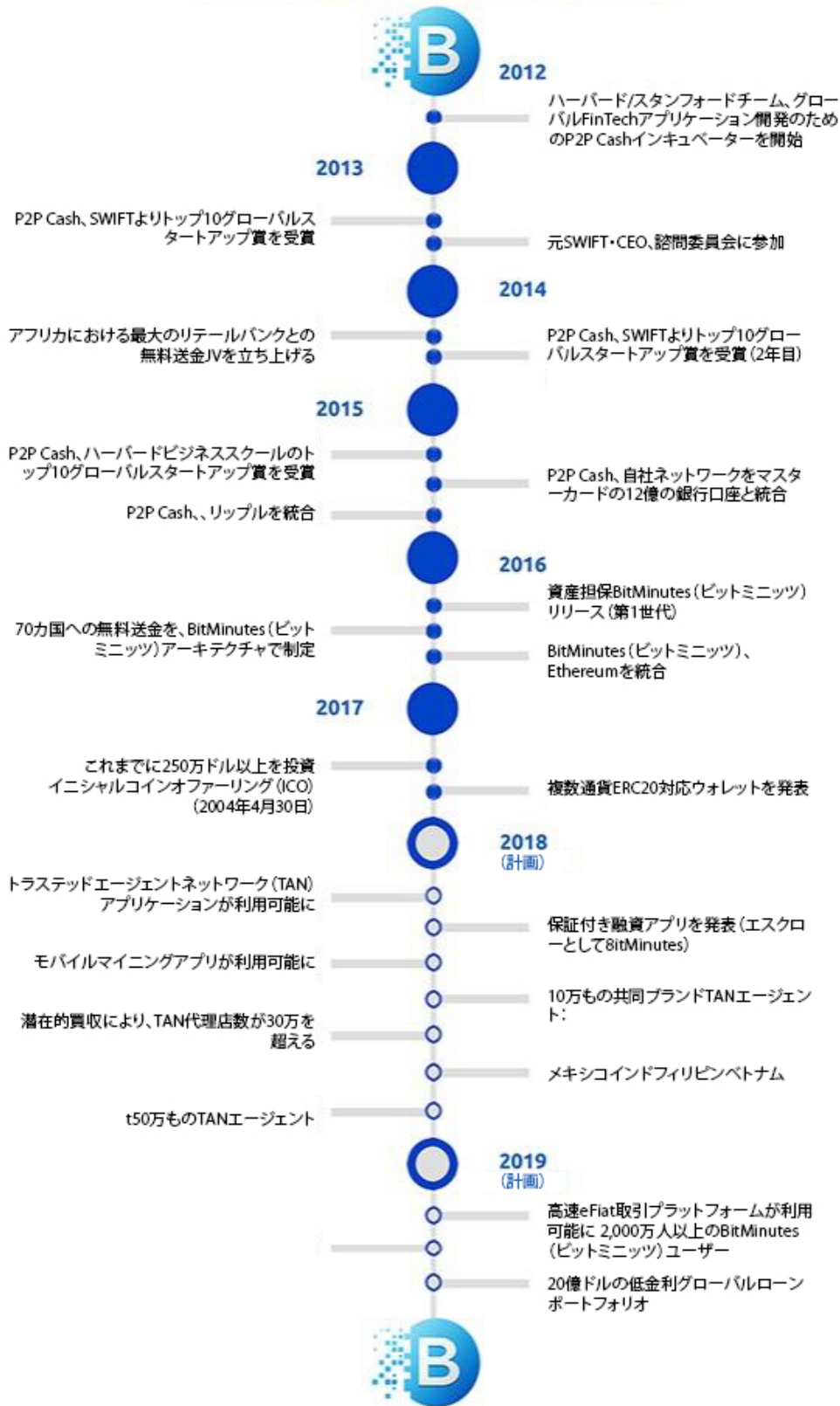
Pre-ICO および ICO の間に 68 億 BMT が発行され、約 50% が即時取引で利用可能となります。すべての Pre-ICO トークンは、ICO 監査後 30 日間の保有期間が適用されます。これには次のカテゴリーが含まれます：ICO マーケティングパートナーに支払われるボーナス (90 日取引制限) ・ 10%、BMT 管理チームへのインセンティブ ・ 15% (エスクローで開催され、公演においてマイルストーンとなる)、貸出担保 (非取引) ・ 20%、プリペイドミニッツへの返還 (非取引) ・ 5%。この最初の BMT 発行は、取引のみ可能な BMT となります。その結果、ICO 価格 0.2 ドルで評価される BMT の時価総額は、6800 万ドルとなります。

残りの BMT は将来の BitMinutes (ビットミニッツ) ローン需要、プリペイドミニッツ返還、潜在的なモバイルマイニング履行およびその管理に対応するために資金部門で保管されます。エテリウムネットワークで検証可能な BMT 発行総額は 1,000 億ドルです。これは、必要に応じて上記の需要を満たすために会社が発行することができる BMT の最大額を表します。これは非常に成功したリップルモデルをエミュレートしますが、より広範な利用ケースを有しています。

BitMinutes (ビットミニッツ) マイルストーンロードマップ

次のページをご覧ください。

BitMinutes (ビットミニッツ) マイルストーンロードマップ



企業のリーダーシップ

マネジメントチーム

BitMinutes (ビットミニッツ) マネジメントチームは、SWIFT 元 CEO 世界銀行決済ネットワーク、マスターカードおよび通貨監督官庁 (OCC) 元顧問、そして複数のハーバードビジネススクールやスタンフォードの卒業生を含む、熟練した世界的金融サービスや技術専門家で構成されています。更に、当社は強固な経営陣および顧問チームにより、世界のアンダーバンク人口に低コストの金融サービスと雇用創出の機会を提供するうえで最高の企業であると信じています。

トーマス メレディス (Thomas Meredith) - 会長兼最高経営責任者 (CEO)

メレディス氏は、インターネット、金融サービス、テレコミュニケーションの豊富な経験を有しています。最初の 32 ビットアーキテクチャが導入された時、Digital Equipment Corporation でコンピュータのキャリアをスタートさせました。また初の Apple クローンメーカーである Franklin Computers ・ オリジナルチームメンバーの 1 人であり、800 以上の小売業者を含む 11 の西部州を管理していました。さらに、人工知能のリーディングカンパニーである Lisp Machine の連邦システムディレクターを務めました。

また VoxLink を設立し、ボイスメールと電子メールの統合における革新的企業である同社を 7 年間経営しました。更に、インターネット上で最初に国際的な大規模クレジットカード処理を担った最初のオンラインゲーム企業の 1 社とされる Internet Gaming を立ち上げました。加えて、長年にわたってモーゲージおよびクレジットカード/デビットカード処理の自動化に関して、金融サービス業界でコンサルティングを行ってきました。

メレディスは、ハーバードビジネススクールの起業家スタディの卒業生であり、また 3 年間の学術奨学金を受けてエンジニアの学位をスタンフォード大学を取得しています。また、フランス語とスペイン語に関する実務知識を持っています。

パディ アトムリ (Paddy Atmuri) - 最高財務責任者 (CFO)

アトムリ氏は、3M、カーギル、コカ・コーラといったフォーチュン 100 企業、そして EMC、ベンジャミンムーア、AMG ファンドといった中規模企業において、ファイナンストランスフォーメーションの指導的役割を担ってきました。財務計画を率いており、CFO の要職をより積極的なものとし、CEO の有能なビジネスパートナーとなっています。また、タイムリーにすべてのステークホルダーへ報告を行い、大幅なコスト削減を実現するための戦略的イニシアチブリーダーとして活躍しています。過去に、アトランタに本拠地を置く Embassy National Bank や今日まで著しく成長を遂げているチャータード銀行をはじめ、複数の新興企業で重要な役割を果たしてきました。また、アクセンチュア新製品イニシアチブに参加しています。CPA 保有者であり、カリフォルニア州立大学から MBA を取得しています。

モリス ムワンガ (Morris Mwangi) - 最高技術責任者 (CTO)

ムワンガ氏は、世界有数の経験豊富な金融技術起業家の一人です。コンピュータサイエンスにおける上級学歴を追求する前に、サハラ以南のアフリカで金融取引およびモバイルウォレット技術を開発していました。当該期間、モバイル通信技術経験を含む幅広い銀行統合専門知識を獲得し、それまでのモバイル通信技術を補完しました。これらはどちらも、グローバルにモバイル金融サービス提供に変革をもたらすモバイルウォレットテクノロジーの主要コンポーネントです。ムワンガ氏は、プログラミングスタッフとすべてのアウトソーシング統合の両方を監督し、BitMinutes (ビットミニッツ) 開発作業全体を率いました。

モバイルウォレット開発管理の専門知識に加えて、12 年以上のプログラミング経験を有しています。ムワンガ氏は、コンピュータ工学学士号とコンピュータサイエンス修士号を取得しています。また、公認情報システム監査人 (CISSP) でもあります。

ケーンルイス (Kern Lewi) - マーケティング責任者

ルイス氏は 25 年にわたる金融サービスの経験を持つベテランマーケティングプロフェッショナルです。P2P への入社前は、世界貯蓄銀行および CMG モーゲージのマーケティングプログラムの指揮を 8 年担当しました。世界貯蓄銀行では、借り換えブームの際の厳しい競争圧力に直面して、顧客維持率を倍増させるために奮闘しました。CMG では、住宅ローン・アクセラレーターローン商品の導入を指導し、モーゲージ業界において有益な新しいニッチを生み出しました。商品の立

ち上げを支援するために、採用活動を主導し、2年間で10,000人以上のローンエージェントをひきつけ、教育しました。

ルイス氏のキャリアはアメリカンエクスプレスの加盟店サービス部門でスタートし、新規加盟店を魅了するための加盟店からの認定獲得、既存加盟店との関係維持・拡大のためのプログラム開発を担当しました。アメリカンエクスプレス退社後はグレートウエスタンバンクのクレジットカードマーケティングを担当し、その後2年間、米国平和部隊でウクライナとアルバニアにおいてビジネス教育者および小規模ビジネス顧問として奉仕しました。ルイス氏は、ハーバード大学院経営大学院でMBAを、スタンフォード大学で経済学学士号を取得しています。

ピーター カラザース (Peter Carruthers) - コンプライアンス、銀行業務およびFX部門長

カラザース氏は25年間、フォーチュン500企業およびFXリスクマネジメント機関投資家の顧問を勤めています。長期的なクライアントに非常に効果的で革新的なFXソリューションを提供することに重点を置いています。15年間、シティバンクでFXアドバイザリーを勤め、残りの6年間はCapital Marketsのディレクターとして従事しました。また、クレディ・スイス/ファースト・ボストン、ノバスコシア銀行、ロイヤル・バンク・オブ・スコットランドでの勤務経験を有しています。

カラザース氏は、マンハッタン・カレッジにおいて会計学を副専攻としてファイナンス学士を取得し、フォードハム大学でMBAを取得しました。また、NFAシリーズ3およびFINRAシリーズ7、63の称号で登録されています。加えて、国際慈善財団の取締役会および財務チームのアクティブメンバーでもあります。

ドナルドチャップマン (Donald Chapman) - グローバルビジネス開発責任者

チャップマン氏は、コンサルティングやビジネス開発において15年以上の専門的経験を持つ金融サービス技術および決算分野のプロフェッショナルです。P2Pへの入社前に、フィデリティナショナルインフォメーションサービス(FIS)やフォーチュン500金融テクノロジー企業に向け、リアルタイムのグローバル決済ネットワーク(PayNet)の確立を支援してきました。また、プルデンシャル・ファイナンシャル、ディスカバリー・コミュニケーションズ、ワイズ、オーシャンズブレイクランベリーといったクライアントと協力し、企業コンサルティングに8年従事しました。

チャップマン氏は、プロビデンス大学を卒業し、NCAA ラクロス 1 部選手であり、ディーンズリストのメンバーとなっています。また、バブソンカレッジ F.W. からインベストメントコンセントレーションで MBA を取得しています。オリンスクールオブビジネス（米国ナンバーワンのアントレプレナーシップ）ニュースおよびワールドレポート

マデオ ラディッコ (Amadeo Radillo) - 中南米局長

ラディッコ氏は、FinTech および金融サービス業界で 25 年以上の豊富な経験を有する、バイリンガル（英語、スペイン語、ポルトガル語）で、バイカルチュラルのシニア財務・決済エグゼクティブです。BitMinutes（ビットミニッツ）入社前は、ウィスコンシン州マディソン/ワシントン DC の World Council of Credit Unions（WOCCU サービスグループ）の金融サービスグループ最高経営責任者（CEO）であり、その間、決済スイッチ、カード発行、モバイルソリューションを中心に、オンライン・デジタルイノベーションと製品開発を通じて、World Council のモバイルファイナンシャルサービスのフットプリントを拡大するという企業目標を発展・維持させてきました。また、エクアドル、メキシコ、ペルー、ボリビア、コロンビア、コスタリカ、グアテマラ、パラグアイ、パナマ、ドミニカ共和国において新規および既存クライアントとの関係を開発してきました。

WOCCU サービスグループ以前は、ベスタのコーポレート・ファイナンス・マネージャーおよびラテンアメリカ商品ジェネラルマネージャーを務めました。ベスタ在職中、決済プラットフォーム、技術インフラ、価格モデルや財務モデルを開発・導入し、ケース毎に国際金融、ベストプラクティス運用ビジネスのガイダンスを提供し、ラテンアメリカの金融業界において、バンキングおよび商業関係を豊かに構築しています。

ジュアン ソト (Juan Soto) - トラストッドエージェントネットワーク (TAN) ・ マーチャントリレーションズディレクター

ソト氏は、上級支払業界のベテランであり、そのキャリアを販売時点管理、取引処理、マーチャント獲得市場に費やしてきました。最近では、米国においてヒスパニック系およびアンダーバンク市場を対象としたマーチャントサービスおよびコンサルティングを提供する Tesoro Payment Solutions を立ち上げました。

また、Fleetcor（フリートカード発行プロセッサ）、Planet Payment（ダイナミック通貨変換処理）、Noblett & Associates（決済技術コンサルタント）、Chase Merchant Services & NaBANCO（クレジットカード加盟店獲得）、IVI Checkmate / Ingenico（POS マシンメーカー）といった様々な業界で営業管理およびビジネス開発を担当してきました。

ファン氏は、フロリダ州マイアミのフロリダ国際大学で経営学学士号を取得し、財務およびマーケティングを専攻しています。また、テクニカル・プレエンジニアリング関連の学位も取得しており、スペイン語に精通しています。

マキシム アラガル (Maxine Alagar) - カスタマーサービスおよびマーチャントサポートディレクター

マキシム氏は、電話業界において 35 年ものカスタマーサービス経験を BitMinutes (ビットミニッツ) にもたらしめました。ごく最近では、Global Connection においてオペレーションディレクターに従事し、86 カスタマーサービスを含むナショナルコールセンター、ネットワークオペレーションおよびコールセンター要員の雇用、訓練、解雇といったヒューマンリソース部門を担当していました。コールセンターでは、南東部におい 2,200 以上のエージェントをサポートし、50 万人もの主にヒスパニック系顧客を向けたホームテレフォンサービスを転売しました。最終的に BellSouth で 25 年を勤め上げ、最終的な肩書きは代金回収オペレーションディレクターとなりました。マキシム氏は BitMinutes (ビットミニッツ) マーケティングチームと緊密に協力して、小売業者や内部サービス担当者に重要な情報やトレーニングを提供しています。

デニス グッドイナフ (Dennis Goodenough) - プロダクト・プラットフォームディレクター

グッドイナフ氏は、金融サービス分野で 30 年以上の経験を有しています。金融メッセージング企業である SWIFT に 11 年勤務し、大規模口座管理、事業開発、パートナー管理、コミュニケーションおよび規制関連を担当しました。また、DTCC の米国市場中央証券保管庫で 5 年間勤務し、STP 問題、参照データ、および T + 3 決済サイクルへの移行に取り組みました。アメリカンエキスプレスの 11 年の在任期間中、財務、オペレーション、マーケティング部門において昇進を重ねました。

また ISITC、SIFMA、Asset Managers Forum など、米国を拠点とする数多くの業界組織で活発に活動しています。グッドイナフ氏は、ニューヨーク大学の Stern School of Business で金融/マーケティングの MBA を、Hobart College で学士を取得しています。

諮問委員会

レオナルド H. シュランク (Leonard H. Schrank)

シュランク氏は、1992 年から 2007 年、200 カ国において約 8,000 の金融機関へ安全な標準化された金融メッセージング・サービスおよびインタフェース・ソフトウェアを提供するブリュッセルを拠点とする世界的な金融メッセージングシステム企業・SWIFT の最高経営責任者 (CEO) でした。SWIFT は、G-10 中央銀行からの上級委員会により、国際収支において重要な役割を果たすよう監督されています。2001 年 9 月 11 日の攻撃に伴い、シュランク氏は米国との関係を監督しました。テロ対策問題に関する財務省やその他の国々。MIT 卒で、現在は国際大手銀行である HSBC を含む複数の国際企業出取締役を務めています。

ブライアン W. スミス (Brian W. Smith)

スミス氏は金融サービス業界に 42 年間従事しています。スミス氏は、大統領府のメンバーであったマスターカードインターナショナルの SVP 相談役兼コーポレートセクレタリーでありました。また、通貨監督室のチーフカウンセルおよび政策グループのメンバーであり、複数の多国籍法律事務所のシニアパートナーでもありました。直近では、- Latham & Watkins, LLP において金融規制慣行を率いました。また、複数の企業において取締役会役員であり、慈善団体のメンバーでもあります。

スミス氏は、銀行やその他金融サービス会社、決済システムや商品に適用される法律・規制分野におけるエキスパートです。

コンサルタント

ジェイ ポストマ (Jay Postma) - 送金コンプライアンス

ポストマ氏は、MSB Compliance, Inc.の創設者兼社長として、最近ではアトランタ連邦準備制度理事会 (FRB) との間で、送金コンプライアンスに関するアドバイスを提供しており、豊富な経験を有しています。また、必要とされる地域での送金ライセンスの取得、および米国連邦レベルでの FinCEN 承認について、BitMinutes (ビットミニッツ) に助言しています

国内 BitMinutes (ビットミニッツ) サポート

B.M.カンナ (Khanna) - インド

B.M.カンナ氏は、インド・電子通信局 (DOT) に 40 年以上携わっており、電気通信分野において重要な地位付けにいます。

直近では、インド、デリー、ムンバイといった大都市の 2 都市にサービスを提供する公立通信会社 Mahanagar Telephone Nigam Ltd.の会長兼マネージングディレクターでありました。MTNL の最高経営責任者 (CEO) として 7 年の在任期間、インドで最も効率的に管理されている 5 大公共部門として認められました。優れた業績に向け、以下の様々な賞を受賞しています。テレコム・オブ・ザ・イヤー賞と Shriromani Vikas 賞はコルカタにおいてマザー・テレサにより授与されました。

かつてアラハバードの Indian Telephone Industries (ITI) の CEO および副総裁として、Telecom Headquarters のインドテレコミュニケーション長期計画の実施を担当していました。また、アフリカ地域のための PANAFTEL システム実装のための Addis Ababa の ITU において上級専門家でもありました。それ以前は、Telecom において本部長ディレクターを務めていました。また、ムンバイのマイクロ波プロジェクトのディレクターとして、インド西部地域への新システム導入を担っていました。

カンナ氏は、下記の企業を含む複数の多国籍企業の顧問でもありました。AT&T、NCR、Lucent Technologies、Arraycom、Hughes Network Systems、HCL Infosystems、American Tower Corporation、CH2M Hill など。インド電気通信会のシニアメンバーであるカンナ氏は、重要な政策立案段階において、インド工業連合 (CII) およびエレクトロニクス・テレコムエンジニアリング学会フェローと提携しています。CII ナショナル・テレコム・カウンシルの一員として、インドのテレコム産業に影響を及ぼす規制上の問題と同様に、CII による主要電気通信政策イニシアチブにも密接に関わってきました。

チト コリンス (Chito Collins) - フィリピン

コリンス氏は、IBM、Digital Equipment Corp、Sun といった企業や、CyberCash、IBM Payments Group、CyberSource からインターネット決済サービスに特化した e コマース専門家を含むスタートアップ企業において、25 年ものコンピュータおよび決済処理業界経験を有しています。また、電子商取引業界の主要企業において、ビジネス開発、戦略的パートナーシップの分野で豊富な経験を有しています。更に、大中小企業のための収益性の高い独立リモートセールスおよびテクニカルリージョナルオフィスの設立において実績があります。コリンス氏は多くの国々の指導者を輩出した大学に通っており、米国とフィリピンで最も多くの時間を過ごします。

ピーター パン (Peter Pang) - 中国

パン氏は、知的財産、会社法及び国際合併事業の分野で高い専門知識を持つ一流国際法律事務所・IPO PANG P.C.の創設者であり、主任弁護士です。

Shell Oil Company、Hershey Foods Corporation、Dole Food Company、およびニッサン北米を含む、複数の Fortune 500 企業への一般法人顧問を勤めました。特に中華人民共和国において、著名アメリカンブランドを著作権侵害と偽造から保護することを専門としていました。また M&A の専門家でもあり、50 億ドル以上の取引に参加しています。

ベテランビジネスマン、そして起業家として、中国・広州を拠点とする物流スタートアップ企業の Globalontime.com、Guangzhou、の創業者兼最高経営責任者 (CEO) であり、また 1994 年に中国にホームショッピングを導入した最初の外国企業である北京の International Shopping Network, Inc. のディレクターも勤め上げました。かつては、エレクトロニクス機器メーカーである CMC Technologies International, Inc. の社長であり、同社においてオーストラリア入札企業への販売を監督していました。パン氏は、著名な中国ビジネスエキスパートであり、中国の世界貿易機関 (WTO) 参入の法的経済的影響から、インターネット企業から中国の製造施設まで、数多くの事業を設立、運営、販売している著名な事業家でもあります。

パン氏は、広東語と中国語に精通しています。パン氏は UC バークレー校、サンタクララ法科大学院を卒業しており、同校の法律審査メンバーでもありました。また、ヒューストン大学で国際経済法の LL.M. を取得し、デューク大学のフュークアビジネススクールに出席し、中国と香港で法律・経済を学んでいます。

スマートトークンテクノロジー

BitMinutes (ビットミニッツ) を強化するスマートトークンテクノロジー

BitMinutes (ビットミニッツ) は、ブロックチェーンネットワーク上で動作する独自のスマートトークンテクノロジー、つまりエテリウムに基づいています。送信者に発行された BMT は、詐欺やマネーロンダリングを防ぐために送信者のユニーク ID (UID) でカスタマイズされます。独自の BMT が発行され、受信者のモバイルウォレットに、テキストメッセージ、Eメール、および/またはスマートフォンアプリケーションを介して送信されます。

Bitcoin とは異なり、BMT は監査機能と政府監視機能を提供します。BitMinutes (ビットミニッツ) を融資に使用した場合、現金として送金されるか、またはプリペイドエアタイムにレバレッジされ、国際決済セキュリティおよび AML (American Money Guarantee) 基準を満たします。スマートトークンは、金融取引参加者の身元情報を取得して格納する ISO 20022 標準フォーマットを通じて、顧客確認 (KYC) の要件を把握します。

ISO 標準に基づいて、BMT はバイオメトリック情報とスマート契約ビジネスロジックを追加するための追加データフィールドを有しています。これにより、任意の変数に基づいて BMT の使用を制限することができます。例えば、償還国、受取人のキャリア、および/またはその mWallet の構成です。

現在、BMT の背後にあるスマートトークンテクノロジーは、世界的な P2P Cash グローバル送金ネットワークを介してクロスボーダー送金を容易にしています。具体的には、リップルネットワーク上でメキシコの外国為替取引を米国で決済する段階にあります。すべての取引は、リップルネットワークに永久に埋め込まれた取引全体の不変コピーでリアルタイムに解決されます。

元々、従来の決済ネットワークに適合するように構築された BitMinutes (ビットミニッツ) は、従来の世界と新しい、新興ブロックチェーンの世界との間の「橋」となっており、リップル (ライブ) で始まり、そして現在のイーサリアムとなっています。

P2P Cash はスマートトークン (ST) テクノロジーを決済エンジン、スイッチング機能、アイデンティティ管理のコアとして開発しました。したがって、スマートトークンは、BMT の送金プラットフォームを推進し、グローバル決済ネットワーク間の相互運用性を提供する基盤技術です。スマートトークンを使用することにより、送信者と受信者の間で取引情報を非公開にしながら、値を公開元帳間で交換することができます。リップルとイーサリアムの間の相互運用性に加えて、スマートトークンは SWIFT とマスターカードの HomeSend (ホームセンド) のような既存の従来のグローバル決済ネットワークを統合します。

スマートトークンテクノロジーは、グローバルバンキング標準 ISO 20022 に基づいて信用を拡張し、価値を交換するために、スマート契約、トークン化とブロックチェーンを統合し、金融サービスに統一しました。スマートトークンテクノロジーを活用することで、BMT は銀行間の相互運用を生み出すリップルの XRP トークンといったモバイルバンキングの相互運用性を創造します。技術的な詳細とフローチャートについては、付録 C を参照してください。

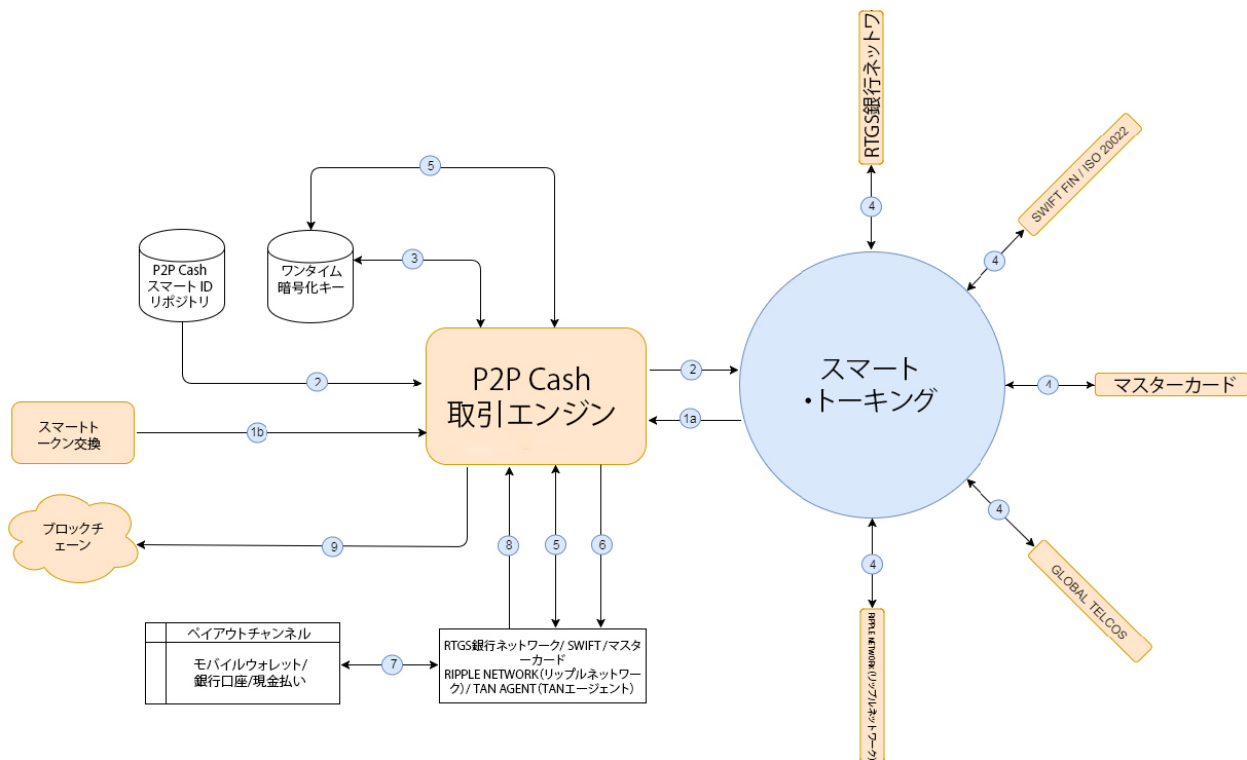


図1-スマートトークンアーキテクチャの概要

運用と計画改善

以下のシステムは、BitMinutes（ビットミニッツ）の親会社である P2P Cash によって開発されました。P2PCash からの無料送金は、アフリカの最大のリテール銀行であるエクイティバンクとのジョイントベンチャーを通じて、3年以上にわたって運用されています。グローバル P2P Cash エコシステムは、BitMinutes（ビットミニッツ）を促進し、広げることができます。

当社は、4年間の70カ国でのBitMinutes（ビットミニッツ）分配と組み合わせた製品開発が、まだ開発中または実施段階である技術に基づいた最近の資金提供ICOの競合他社に対して、BitMinutes（ビットミニッツ）に重要な競争上の優位性を与えると信じています。

保証付きスマートローン

BitMinutes（ビットミニッツ）プラットフォームは、グラミン銀行によって開発され、世界的に事業を展開するマイクロファイナンスNGOの大部分が使用している、世界有数のマイクロファイナンスプラットフォームMIFOS(www.MIFOS.org)を統合しています。BitMinutes（ビットミニッツ）チームは、当社の既存のMIFOS融資プラットフォームやAIローン引受会社とパートナーに人工知能（AI）引受技術を追加するオプションを検討しています。

保証付きスマートローンは当初、すでにP2PがBitMinute担保スマートローンを起動する態勢が整った販売パートナーを有する、コロンビア、メキシコ、グアテマラの第三者を介して行われる予定です。当社は、第二段階として、インドやフィリピンにおいて、第三者パートナー経由でBitMinutes（ビットミニッツ）融資の展開を計画しています。TANエージェントのネットワークを活用し、BitMinutes（ビットミニッツ）は世界のアンダーバンク層消費者のために、スマートローンが手頃な価格で広がる流動性や担保を提供します。

クライアントサービスオペレーション

クライアントサービスセンター

BMT クライアントサービスセンター営業時間：09：00～21:00 EST 当社は顧客のニーズを満たすために、お客様が世界中のどこにいても母国語でコミュニケーションできることが不可欠であることを理解しています。クライアント担当者は、英語およびスペイン語に堪能であり、更に将来的にはクライアントサービスセンター向けに、ヒンディー語、韓国語、スワヒリ語、ポルトガル語、タガログ語スタッフを計画しています。

クライアントサービスサポート

当社クライアントサービスの通常営業時間（09：00～21:00 EST）外でアシスタントを必要とされる場合、お急ぎでない場合は、support@BitMinutes.com に電子メールメッセージをお送りください。お問い合わせは 24 営業時間以内に対応いたします。

クライアントサービスチャット

即時のアシスタントを必要とされる場合、当社サイト上で 24 時間、英語でライブエージェントとチャットいただけます。ライブエージェントがご質問にお応えし、ウォレットの作成、アカウントアクセス、BMT 購入、または一般的なアカウント情報に対してアシスタントを提供します。

クライアント上位

上位問題に対しては、ただちに解決するため max@BitMinutes.com までご連絡ください。

競争

グローバル通信事業者

BitMinutes（ビットミニッツ）はシンプルなプリペイドミニッツとして、当社の唯一且つ真の競争相手はグローバル通信事業者です。しかし、一方でプライベート BitMinutes（ビットミニッツ）ブランドとして世界中のほぼ全ての大手通信事業者のプリペイドミニッツを販売しているため、「友人でもあり敵でもある」ケースです。

潜在的な第三者アプリケーションとの競合

BitMinutes（ビットミニッツ）は、グローバルなアンバンク金融サービスニーズに対応するためにいくつかの第三者アプリケーションを使用するため、下記の市場での競争を予想しています。

貸付：従来の銀行、マイクロファイナンス NGO、ブラックマーケット

アンダーバンク層への商業クレジット供与者は、村での小売り不足のため事実上、存在しません。マイクロファイナンス NGO は、資金不足、人員不足、労働力により、ビジネスモデルを拡大できません。200ドルのマイクロファイナンスローンに教育し、処理し、引き受けるのに、2~3人の人手がかかることがあります。無免許の闇市場は、100%を超える金利で無担保ローンを提供する略奪的な貸し手でいっぱいです。グレー市場モデルも、非常に細分化されており、維持不可能です。

BitMinutes (ビットミニッツ) が保証している保証付きローンプログラムを提供する第三者は、消費者の信用履歴を作成して市場を見つけることになると予想しています。

送金：ウェスタンユニオン、マネーグラム、Xoom、従来の銀行

すべての銀行と現行の従来の送金は、外国為替相場のスプレッドに加えて、より高い手数料 (フラット料金および/または広告代価) で競合します。Xoom (US)、TransferWise / Azimo (UK / EU) のようなウェスタンユニオンより小額の送金料を課すオンライン競合企業も、まだ料金を徴収しています。近いうちにこれらの送金競争相手の誰もが手数料をゼロに引き下げることはないと考えています。彼らには、BitMinutes (ビットミニッツ) テクノロジーの優位性、無料モバイルウォレット、および BMT を使用して第三者が開発する予定の無料価格設定ビジネスモデルが欠けています。

Bitcoin およびその他暗号通貨

トークン化されると、BitMinutes (ビットミニッツ) はいくつかの理由で仮想通貨として Bitcoin よりも優れています。貸出機能、取引速度、固有資産価値及び **AntiMoneyロンダリング**

(**AML**) BMT に埋め込まれたスマートトークンアーキテクチャ例えば、BMT は数秒で融資の担保として使用でき、プリペイドミニッツに変換することができるのに対し、ビットコイン取引には 1 時間はかかります。

また、技術の実装とグローバル物流開発の 4 年間により、BitMinutes (ビットミニッツ) は最近、ICO が資金提供したもののまだ開発中または導入中の競合他社より競争上の優位性を提供することができます。

より詳細な分析については、付録 A のタイトルを参照してください。BitMinutes (ビットミニッツ) が Bitcoin より優れている理由